

令和元年度 南アルプス市立若草南小学校学校関係者評価書

令和元年9月6日(金)
学校関係者評価委員会作成

第2回学校関係者評価委員会

実施日：令和元年8月29日(木)午後17時30分～

場 所：若草南小学校校長室

参加者：学校関係者評価委員・教職員

小野 寿之(藤田区自治会長, 学校評議員)

飯野 章(浅原区自治会長, 学校評議員)

深澤 美香(主任児童委員, 学校評議員)

河西 巧輝(PTA 会長, 学校評議員)

石川恵利子(PTA 副会長, 学校評議員)

河野 瑞穂(校長)

時田 直人(教頭)

青木 英明(教務主任)

1 学校側から提案の内容

- ①学校関係者評価の趣旨
- ②本年度の学校経営方針並びに現状
- ③学校評価の方法について
- ④評価の全体的な傾向について
- ⑤児童アンケートの内容と結果について
- ⑥教職員自己評価シートの内容と結果について
- ⑦まとめ…学校評価から見られる成果や課題, ならびに改善策について

2 協議された主な内容

- ①学校自己評価についての全体評価について
- ②項目ごとの評価・達成状況・改善策について
- ③今後の改善策について

《学校関係者評価書》

I 全体評価

教職員自己評価の結果は, すべての質問項目において肯定的回答が多数を占め, 学校長の指導の下, 学校教育目標達成のために全職員が協力して努力していることがわかる。

また, 全校児童のアンケートの集計結果は, 全10の質問項目中, 肯定的評価が90%以上の項目が7, 80%以上の項目が2, 77.2%の項目が1であり, 全体的に肯定的評価が多い。児童の学校生活は概ね満足していると考えられる。引き続き一人ひとりの児童を大切にされた指導を充実させ, 主体的に学ぶ児童の育成の取り組みに期待したい。

II 第2回学校評議委員会の中で出された主な意見

学校生活について

- 児童にとって学校が楽しいこと、友だちがいること、勉強がわかること、これらは児童が学校生活を送るうえで一番大切なことである。先生方の日頃の指導が行き届いていることがわかる。すべての児童一人ひとりに目を配ることは大変なことであるが、引き続き指導をお願いしたい。
- 「困った時に誰かに相談できる」の否定的評価が多いように感じる。早く情報をキャッチすること、その部分は一番大切にしていってあげることだと思う。

学習について

- 家庭学習と基本的な生活習慣はおおに関係しているのではないかと。よりよい生活習慣が児童に定着する取り組みを指導して欲しい。成果が出るのは時間がかかるが、繰り返しの指導をお願いしたい。
- 家庭学習の習慣が身につくとよい。宿題（家庭学習）をすることが当たり前になる生活習慣を身に付けさせたい。
- 勉強について、意欲を持たせることが大事である。やらされているというのは長続きしない。意欲を育てるのは難しい。学習意欲をどのように育てるか学校として考えて欲しい。
- わからないことがわかると楽しくなるが、わからないことがそのままだと苦痛を感じる。わかることがうれしい、もっと知りたいという授業を進めて欲しい。
- わかる授業を積み重ねること、個別指導を充実させるなど、個人差に応じた支援をして欲しい。

放課後の生活について

- オンラインゲーム等、相当数の児童がゲームをしているのではないかと。夏休み中に児童館でのイベントに参加する男子児童が極端に少なかった。その理由の一つにゲームをしているという実態がある。
- 携帯電話（スマートフォン）を持っている児童が多数いることに驚いた。SNSなどの事件を見聞きすると心配である。放っておく保護者とそうでない保護者との二極化を感じる。

まとめ

- 自己肯定感を高める、存在感を持たせる、やりがいを持つなど一人ひとりに自信をつけさせてあげることが教育の営みである。学校は、子供たちの良さを引き出し自信をつけさせていく教育を進めて欲しい。
- 教師が生き生きとしていることが大切である。学校にいろいろなものが入り込んできて大変多忙になっている。体に気を付けて仕事に励んでいただきたい。

III 今後の改善策・重点課題について

学校生活について

- わかる授業に向けての改善を進め、「授業が分かる、授業が楽しい」と思えるよう一人ひとりの児童を大切にしたい授業を展開する。学習意欲が高められる工夫を積み重ねる。
- 児童一人ひとりが自己肯定感を持ち、居心地の良い学校づくりに努める
- 困ったことなどがある場合、誰にでも相談できる体制づくりに努める。学校は、いじめは絶対に許さないという毅然とした態度で臨む。

家庭生活について

- 家庭学習の習慣についての取り組みを進める。
- 家庭生活でのゲーム使用について、実態調査を進める。課題については保護者に啓発していく。学校と家庭とでより良い生活習慣づくりを進める。